

### 3 コメント

#### ①総括的な傾向

- ・欧米主要諸国（主要都市）と比較して、日本の旅客運送サービスが高いという状況にはなく、特に購買力平価でみた場合その傾向は強い。
- ・内外価格差の状況は、モードによりばらつきがあるが、総じて日本の方が安い傾向にあり、その較差は拡大傾向にある。特に航空運賃においてその傾向が大きい。また、日本の方が高い場合であっても近年その価格差は縮小傾向にある。

#### ②モード毎の価格差の状況

##### 《為替レート換算》

###### 【航空】

- ・普通運賃では諸外国に比べ割安。特に米、独に比べ大幅に割安。
- ・最低運賃では独と同水準。米、英、仏に比べ割高。

###### 【鉄道】

- ・300km帯では独と同水準。米、英に比べ割安。仏に比べ割高。
- ・500km帯では米、英に比べ割安。独に比べやや割安。仏に比べ割高。

###### 【地下鉄】

- ・米、独、仏に比べ割安。英に比べ大幅に割安。

###### 【バス】

- ・米、英、独に比べ割安。仏に比べやや割安。

###### 【タクシー】

- ・2kmでは米と同水準。英、独、仏に比べ割安。
- ・5kmでは米、仏に比べ割高。独に比べやや割安。英に比べ割安。

##### 《購買力平価換算》

###### 【航空】

- ・普通運賃では諸外国に比べ割安。特に米、独に比べ大幅に割安。
- ・最低運賃では米、独と同水準。英に比べ割高。仏に比べやや割高。

###### 【鉄道】

- ・300km帯では米、英に比べ大幅に割安。独と同水準。仏に比べやや割高。
- ・500km帯では米、英、独に比べ割安。仏に比べ割高。

###### 【地下鉄】

- ・諸外国に比べ割安。特に英に比べ大幅に割安。

###### 【バス】

- ・諸外国に比べ割安。

###### 【タクシー】

- ・2kmでは諸外国に比べ割安。
- ・5kmでは英、独に比べ割安。米に比べやや割高。仏に比べ割高。

#### ③経年変化の状況 ～「為替レート」、「購買力平価」別の経年変化は別添④参照～

###### 【航空】

- ・各国とも割高傾向で推移。

###### 【鉄道】

- ・米、英が割高傾向で推移。

###### 【地下鉄】

- ・英が割高傾向で推移。

###### 【バス、タクシー】

- ・バスについては各国とも割高傾向。タクシーについては格差は概ね縮小傾向。